

部活訪問シリーズ⑦ — 仲間がいるから頑張れる。(11月13日 テニスコート)

「テスト何点だった?」「〇〇科でこんなに低い点数だったことない…」「今のところの得点合計は〇〇点!!」「これでゲームができなくなる…」

今日から期末テストが返され始めました。休み時間毎に友達と得点談義が弾み、うれしそうなお声や恨み節が聞こえてきます。家の人と何か約束をしていたのでしょうか。やけっぱちな表情を見せる人も…。どの生徒も2学期期末テストの大切さが分かり、点数にこだわる中学生の顔を見せています。

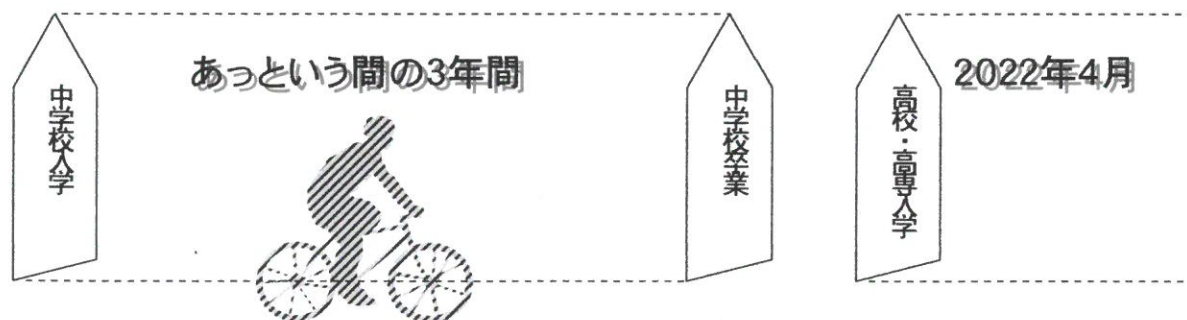
低温乾燥期を迎え、例年、インフルエンザや胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期を迎えます。先日、インフルの予防接種を受けてきました。そのクリニックでは日時で接種人数を指定し、予約者のみを対象に集中して行います。夕方6時前に受付し、問診や検温の後、接種を受けました。毎年受けている接種ですが、今年は心持が少し違うように感じます。

全国的にコロナ感染拡大が止みません。健康安全を第一に過ごしたい明日からの3連休、そして年末にしていきたいものです。

3連休の過ごし方

やる気スイッチを入れるのは

三者相談では、目指す進路を実現するために「家庭学習の習慣化」、「学習と部活の両立」、「冬休みに行う苦手教科(分野)の総復習」などについて話してきました。しかし、頭で分かっているけど実行が伴わないのでは、これまでと何も変わりません。



勉強と部活動の両立を考えると、以前担任した生徒を思い出します。

その生徒は特設駅伝部に所属し、3年連続で選手として大会に出場しました。部活動にも一生懸命に取り組む、3年生では部長として活躍しました。しかしチーム競技であるその部活では、3年間の公式試合でほとんど勝てなかったそうです。それでも厳しい練習に毎日取り組み続けました。

部活動を引退した後、その生徒の目標は高校進学に移りました。中学校では1勝もできなかった部活。しかし大好きな競技を高校でも続けたい。そんな思いから受験勉強に必死に取り組んだのです。誰よりも早く登校し自主学習に取り組みました。授業も真剣です。自学ノートを1日も欠かさず提出しました。

その女子生徒の取り組みを今振り返ると、部活動と勉強は決して対立するものではないということが分かります。部活に取り組んだやる気と足跡がその生徒の自信となり、3年間、そして受験期の学習を後押ししたのです。

「部活が大変だから、やめて勉強に専念したい。」そんな話をよく聞きました。しかし、その後の生徒たちを追うと残念な姿を多く目にしました。自信や目標をなくし、勉強にも集中できない生徒が多かったのです。

「部活で疲れているけど勉強もがんばる」「部活で家に帰るのが遅いけど、自分なりに時間をつくって勉強する」——勉強を始めるスイッチを押すのは自分しかないのです。

来週の予定

月日	曜	時 間 割	主 な 行 事 ・ 予 定
11/22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火		全基礎コン(理)準備期間～12/27
25	水	総合・総合	SC (部活なし)
26	木		
27	金		③お弁当(3年親子ふれあい弁当デー)
28	土		

①1学年 ②2学年 ③3学年 全全学年 丸付き数字は時間割

★ 期末テスト開けに、今年最後の3連休を迎えます。全国的にコロナ感染が拡大しています。外出や遠出などをされる場合は、当地の状況を把握し、感染防止に細心の注意を払われるようお願いします。

【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338